学校番号	111

令和２年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅱ」　（教育出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰで学んだことを基礎にして、さらに幅広くレベルの高い表現や技術を学びます。
・古典の臨書を中心に多くのトレーニングを積み、技術を向上させ、表現の幅を広げます。丁寧にたくさん書くことを心がけてください。
・古典や書道理論、書道史に触れ、知識を深めるとともに、作品制作にも生かしていきます。自分の好きな書きぶりで作品を制作する楽しみを味わってください。
・他の人が制作した作品を鑑賞し、豊かな感性をはぐくみます。

２　学習の到達目標

１．書道における創造的な活動を通して、書を愛好する心情を育てる。
２．書を楽しむ態度を通して感性を高め、書の文化や伝統についての理解を深める。
３．１と２の学習を通して、個性豊かな表現の能力と書の美しさを感じ取る鑑賞の能力を伸ばす。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構成と工夫	c:創造的な諸表現の技能	d.鑑賞の能力
観点の趣旨	所の創造的活動の喜びを味わい、所の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な諸表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・ワークシート ・	・観察 ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学	単	学習内容	主な評価の観点	単元(題材)の評価規準	評価方法

			a	b	c	d		
1	篆書、隷書、草書を学ぶ	・篆書の基本と古典(「泰山刻石」)の臨書 ・隷書の基本と古典(「曹全碑」)の臨書 ・草書の基本と古典(「泰山刻石」)の臨書	○	○	○	○	a:篆書・隷書・草書という書体やその古典に興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b: 篆書・隷書・草書という書体やその古典を理解し、表現を工夫している。 c: 篆書・隷書・草書という書体やその古典の技法を身につけ表現している。 d: 篆書・隷書・草書という書体やその古典の表現を味わっている。	観察 作品提出 ワークシート 小テスト
	篆刻を学ぶ	・篆刻の意味と歴史 ・落款印の制作 ・篆刻の技法、校字、印稿、布字、刻し方	○	○	○	○	a: 篆刻について興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b:篆刻の表現を工夫している。 c: 篆刻における印稿や布字の技法を身につけ表現している。 d: 篆刻作品のよさや美しさ、作品に押印したときの効果を味わっている。	観察 作品提出 ワークシート 小テスト
2	日常の書	・日常生活で使用されている書を集め、書体を考え、その効果を考える	○	○	○	○	a:生活の中の書に興味を持ち、学んできた書体や効果考え意欲的に取り組もうとしている。 b: 生活の中の書に興味を持ち、学んできた書体や効果を考え表現を工夫している。 c: 生活の中の書に興味を持ち、学んできた書体や効果を考え見分ける力を観につけている。 d: 生活の中の書に興味を持ち、学んできた書体や効果を考えその違いを味わっている。	観察 作品提出

	仮名を学ぶ	・古筆（高野切れ第三種）の臨書 ・仮名作品の制作の手順 ・仮名作品（短冊）の制作	○	○	○	○	a：仮名の古典や作品について興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b： 仮名の古典や作品の表現を工夫している。 c： 仮名の古典や作品における用筆法や構成、墨継ぎの技法を身につけ表現している。 d： 仮名の古典や作品のよさや美しさを味わっている。	
	様々な楷書の作品制作	・複数の楷書の古典（「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」「建中帖」「牛橛造像記」）の臨書 ・・複数の楷書の古典（「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」「建中帖」「牛橛造像記」）の特徴の理解と習得 ・複数の楷書の古典（「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」「建中帖」「牛橛造像記」）の倣書作品	○	○	○	○	a： 書体は同じだが古典によって書風が違うことに興味を持ち、それを生かした制作に意欲的に取り組もうとしている。 b： 書体は同じだが古典によって書風が違うことに興味を持ち、それを生かした制作ることを理解し、表現を工夫している。 c： 書体は同じだが古典によって書風が違うことに興味を持ち、作品制作それを生かし表現している。 d： 書体は同じだが古典によって書風が違うことに興味を持ち、作品制作それを生かした作品のよさや美しさを味わっている。	観察 作品提出 ワークシート 小テスト
3	漢字仮名交じりの書の作品制作	・製作意図、自分の思いに合った表現技術 ・古典を意識した表現 ・表現技術や古典をしかした作品制作	○	○	○	○	a： 漢字仮名交じりの書の表現や作品制作に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b： 漢字仮名交じりの書の表現や作品制作の方法を工夫している。 c： 漢字仮名交じりの書の表現や作品制作の技法を身につけ表現している。 d： 漢字仮名交じりの書の表現や作品のよさや美しさ、を味わっている。	観察 作品提出 ワークシート 小テスト

3	漢字仮名交じりの書を学ぶ	・用具・用材、運筆・用筆の違いによる表現 ・構成・文字の大きさの違いによる表現 ・古典をよりどころにした表現	○	○	○	○	a:漢字仮名交じりの書に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b:漢字仮名交じりの書の表現を工夫している。 c:漢字仮名交じりの書の技法を身につけ表現している。 d: 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わっている。	観察 作品提出 ワークシート 小テスト
	仮名を学ぶ	・仮名の成立、歴史的理解 ・仮名の単体、基本用筆 ・連綿、変体仮名 ・古筆(「蓬莱切」)の臨書	○	○	○	○	a:仮名に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b:仮名の表現を理解し、工夫している。 c:仮名の技法を身につけ表現している。 d: 仮名よさや美しさを味わっている。	観察 作品提出 ワークシート 小テスト
	展覧会鑑賞	・本校のコース学習発表会や高校書道展、ブロック書道展など展覧会の鑑賞 ・鑑賞レポートの作成	○	○	○	○	a:展覧会や他の人が制作した作品に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。 b:鑑賞のポイントを理解している。 c:鑑賞内容をレポートとしてまとめることができている。 d: 芸術作品や発表物のよさや展覧会自体のよさを味わっている。	観察 鑑賞レポート

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構成と工夫
c:創造的な諸表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。